

平成30年度病虫害発生予察予報第7号（10月）

平成30年10月5日
高知県病虫害防除所

《予報の概要》

作物名	病虫害名	予想発生量※
かんきつ類 (温州みかん)	そうか病 黒点病 かいよう病 ミカンハダニ カメムシ類	<u>多(中央)</u> <u>多(中央)</u> 少(中央) 平年並(中央) 平年並(中央)
かんきつ類 (中晩柑類)	そうか病 黒点病 かいよう病 ミカンハダニ カメムシ類	<u>多(西)</u> 、少(東、中央、中西) <u>多(中央、中西)</u> 、少(東、西) <u>多(中央)</u> 、(東、中西、西) 平年並(中央、中西)、少(東、西) 平年並(県下全域)
促成ナス	ハスモンヨトウ ミナミキイロアザミウマ タバココナジラミ	<u>多(東、中央)</u> 平年並(東、中央) <u>多(中央)</u> 、平年並(東)

※ () 内の表記 東：県東部、中央：県中央部、中西：県中西部、西：県西部

I 気象予報（高松地方気象台10月4日発表）

＜予想される向こう1か月の天候＞10月6日から11月5日

天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

向こう1ヶ月の平均気温は、高い確率60%です。降水量は、多い確率50%です。

日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率70%です。2週目は、高い確率50%です。3～4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

＜向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）＞

期間	対象地域	要素	低い(少ない)	平年並	高い(多い)
1ヶ月	四国地方	気温	10	30	60
		降水量	20	30	50
		日照時間	40		40

＜気温経過の各階級の確率（%）＞

期間	対象地域	低い	平年並	高い
1週目	四国地方	10	20	70
2週目		20	30	50
3～4週目		20	40	40

＜予報の対象期間＞

1ヶ月：10月6日（土）～11月5日（日）

1週目：10月6日（土）～10月12日（金）

2週目：10月13日（土）～10月19日（金）

3～4週目：10月20日（土）～11月2日（金）

II 病害虫発生予想

1 カンキツ（温州みかん）の病害虫

1) そうか病

予 想 発生量：多（中央部）

根 拠

(1) 9月の調査では発生程度は高くないものの、発生面積は多かった。

(2) 10月は降水量が多く、気温は高い確率が高いと予想されており、感染に好適な条件が予想されているが、時期的に果実の感染リスクは低く、現在の状況が続くと考えられる。

対 策

(1) 発生が多い園では黒点病との防除を兼ねて薬剤散布を行う。また、防風垣などの整枝を行い、園地の通風をよくする。

2) 黒点病

予 想 発生量：多（中央部）

根 拠

- (1) 9月の調査では発生面積は平年よりも多く、発病程度も平年より高かった。
- (2) 10月の降水量は平年よりも多めと予想されているため、発生が増加すると考えられる。

対 策

- (1) 密植園での間伐、老木の更新、防風林の整備等により、枯枝の発生ができるだけ少なくなるように管理する。
- (2) 前回の防除から25日以上経過するか、累積雨量が250mmを超えると薬剤散布を行う。

3) かいよう病

予 想 発生量：少（中央部）

根 拠

- (1) 9月の調査では発生が見られていない。
- (2) 台風の襲来や10月の降水量が平年よりも多めと予想されているため、発生が見られる可能性がある。

対 策

- (1) 銅剤等の散布による予防に努めるとともに、発病がみられる夏秋梢を剪定、除去する。

4) ミカンハダニ

予 想 発生量：平年並（中央部）

根 拠

- (1) 9月の調査では発生面積は平年並であり、密度の高いほ場もなかった。
- (2) 10月の降水量は多めと予想されているため、大幅な発生の増加はないものと考えられる。

対 策

- (1) 薬剤抵抗性の発達を避けるため、異なった系統の薬剤によるローテーション防除を心がける。

5) カメムシ類

予 想 発生量：平年並（中央部）

根 拠

- (1) 9月の調査では、一部のほ場での発生が見られているが、フェロモントラップへの誘殺数は平年以下である。
- (2) 越冬世代の発生量が多く、餌となるスギやヒノキの毬果の量も多いことから、繁殖地での発生量が多いものと考えられる。

対 策

- (1) 果樹園周辺の雑木林から飛来してくるので、園内をよく観察して、飛来を確認したら防除する。台風などによる強風の後、園地に飛来することもあるので注意する。

2 カンキツ（中晩柑類）の病害虫

1) そうか病

予 想 発生量：多（西部）、少（東部、中央部、中西部）

根 拠

- (1) 9月の調査では県東部と西部で発生が見られたが、両地区とも発生程度は平年以下であった。
- (2) 10月は降水量が多く、気温は高い確率が高いと予想されており、感染に好適な条件が予想されているが、時期的に果実の感染リスクは低く、現在の状況が続くと考えられる。

対 策

- (1) 発生の見られる園では黒点病との防除を兼ねて薬剤散布を行う。また、防風垣などの整枝を行い、園地の通風をよくする。

2) 黒点病

予 想 発生量：多（中央部、中西部）、少（東部、西部）

根 拠

- (1) 9月の調査では県下全域で発生が見られた。発生面積は県中央部と中西部で平年より多めであったが、他の地域は平年以下、発病程度は県下全域で平年以下であった。
- (2) 10月の降水量は平年よりも多めと予想されているため、発生が増加すると考えられる。

対 策

- (1) 密植園での間伐、老木の更新、防風林の整備等により、枯枝の発生ができるだけ少なくなるように管理する。
- (2) 前回の防除から25日以上経過するか、累積雨量が250mmを超えると薬剤散布を行う。

3) かいよう病

予 想 発生量：多（中央部）、少（東部、中西部、西部）

根 拠

- (1) 9月の調査では県中西部を除き発生が見られ、特に、中央部で発生面積が平年よりも多かった。発病程度は全般的に平年以下であった。
- (2) 台風の襲来や10月の降水量が平年よりも多めと予想されているため、既発ほ場を中心に発生が増加すると考えられる。

対 策

- (1) 銅剤等の散布による予防に努めるとともに、発病がみられる夏秋梢を剪定、除去する。

4) ミカンハダニ

予 想 発生量：平年並（中央部、中西部）、少（東部、西部）

根 拠

- (1) 9月の調査では県下全域で発生が見られた。発生面積は県中央部、中西部で平年並、他の地域は平年以下であった。発生程度は全般的に低めであった。
- (2) 10月の降水量は多めと予想されているため、大幅な発生の増加はないものと考えられる。

対 策

- (1) 薬剤抵抗性の発達を避けるため、異なった系統の薬剤によるローテーション防除を心がける。

5) カメムシ類

予 想 発生量：平年並（県下全域）

根 拠

- (1) 9月の調査では、一部のほ場での発生が見られているが、フェロモントラップへの誘殺数は平年以下である。
- (2) 越冬世代の発生量が多く、餌となるスギやヒノキの毬果の量も多いことから、繁殖地での発生量が多いものと考えられる。

対 策

- (1) 果樹園周辺の雑木林から飛来してくるので、園内をよく観察して、飛来を確認したら防除する。台風などによる強風の後、園地に飛来することもあるので注意する。

3 促成ナス

1) ハスモンヨトウ

予 想 発生量：多（東部、中央部）

根 拠

- (1) 9月の調査では、県東部、中央部とも一部のほ場で発生が見られた。
- (2) 10月の気温は高めと予想されているため、発生が増加すると考えられる。
- (3) 9月6半旬のフェロモントラップ誘殺数は安芸市で平年の約3倍、香南市野市町は1.5倍、南国市は4倍と増加傾向にある。

対 策

- (1) 開口部にネット被覆を行い、成虫の侵入を防止する。
- (2) 薬剤防除を行う場合、発生初期の防除を心がける。

2) ミナミキイロアザミウマ

予 想 発生量：平年並（東部、中央部）

根 拠

- (1) 9月の調査では発生程度は県東部、中央部とも広範囲に発生が見られた。発生面積は両地区とも平年並であったが、発生程度は全般的にやや低～低かった。
- (2) 10月の気温は高めと予想されているため、密度が増加すると考えられる。

対 策

- (1) 防除効果が高い薬剤が少ないので、開口部のネット被覆（1mm目以下）を行うとともに、天敵昆虫の利用など、他の防除方法も組み入れる。
- (2) 薬剤防除を行う場合、発生初期の防除を心がける。

3) タバココナジラミ

予 想 発生量：多（中央部）、平年並（東部）

根 拠

- (1) 9月の調査では県東部、中央部とも広範囲に発生が見られた。発生面積は県中央部で平年より多めであったが、東部は平年並であった。また、発生程度は中央部で平年よりもやや高く、東部では平年よりもやや低かった。
- (2) 10月の気温は高めと予想されているため、密度が増加すると考えられる。

対 策

- (1) 防除効果が高い薬剤が少ないので、開口部にネット被覆（0.4mm目以下が望ましい）を行うとともに、天敵昆虫の利用など、他の防除方法も組み入れる。
- (2) 薬剤防除を行う場合、発生初期に生長点付近を中心に防除を行う（成虫は新葉の葉裏に産卵する）。

農作物の病害虫防除のための情報です。お気軽にご利用ください。

病害虫防除所ホームページ（こうち農業ネット）

- ① 病害虫発生予察月報、病害虫発生予察予報
- ② 病害虫発生予察注意報、病害虫発生予察警報、病害虫発生予察特殊報
- ③ 病害虫発生予察技術資料
- ④ 新しく問題となっている病害虫 etc.